学 習 の し お り

（令和８年度）

－土日コース・平日サポートコース－

学校法人 三重徳風学園

徳 風 高 等 学 校

「学習のしおり」の利用について

この「学習のしおり」は、徳風高等学校通信制課程に在学するみなさんの学習のすすめ方、諸手続きなどについて説明したものです。

是非、みなさんに知っておいてほしいことが書かれていますので、これから学習をすすめていく前に、まず、この「学習のしおり」をよく読んで、理解することから始めてください。

書かれている内容で分からないことなどがありましたら、遠慮せずに学校へ問い合わせてください。

もくじ

教育課程 …… 2

スクーリング必要時間数・レポート必要枚数 …… 3

学習記録表 …… 4

学籍番号について …… 6

卒業するためには …… 6

単位を修得するまで …… 6

履修登録（継続登録を含む）について …… 7

履修登録届の書き方 …… 7

学習の流れ …… 8

　レポート（報告課題）の作成と提出 …… 9

　スクーリング（面接指導）の受け方 …… １３

　テスト（単位認定試験）の受け方 …… １４

　特別活動 …… １５

生徒指導 …… １６

事務手続 …… １７

学則の抜粋 …… １９

令和８年度の教育課程

	教　科	科　目	単 位	履　修
普通教育に関する各教科・科目	国　語	論 理 国 語	4	
		国 語 表 現	4	
	地理歴史	歴 史 総 合	2	必　修
		地 理 探 究	3	
	公　民	倫　　理	2	
		政治・経済	2	
	数　学	数　学　A	2	
		数　学　Ⅱ	4	
	理　科	生 物 基 礎	2	必　修
	保健体育	体　育 (Y)	2	必　修
		体　育 (Z)	3	
		保　健 (Y)	1	
	芸　術	書　道　I	2	必　修
	外 国 語	英語コミュニケーションⅡ①	2	
		英語コミュニケーションⅡ②	2	
		論理・表現 I	2	
	家　庭	家 庭 基 礎	2	どちらか１科目必修
		家 庭 総 合	4	
	情　報	情　報　I	2	必　修

	教　科	科　目	単 位	履　修
専門教育に関する各教科・科目	教養(学)	数学基礎(学)	4	
		基礎教養(学)	4	
		表計算ビギナーズ(学)	2	
		プログラミングビギナーズ(学)	2	
総合的な探究の時間			3	必　修
特 別 活 動 （ 時 間 ）			３０	

（注意）

１．履修欄の必修は、必修科目であることを示す。

２．Ⅰ、Ⅱのある科目については、Ⅱの科目を先に履修することはできない。

３．同じ科目名で(X)、(Y)、(Z)、または①、②のある科目は、(X)(Y)(Z)、①②の順に履修する。

４．卒業するためには、７４単位以上を修得しなければならない。ただし、そのうち専門科目の修得単位は、２４単位以内とする。また、必修科目はすべて履修し、その認定を受けなければならない。

教育課程のスクーリング必要時間数・レポート必要枚数（令和８年度）

	教　科	科　目	単 位	スクーリング 必要時間数	レポート 必要枚数	履　修
普通教育に関する各教科・科目	国　語	論 理 国 語	4	4	１２	
		国 語 表 現	4	4	１２	
	地理歴史	歴 史 総 合	2	2	6	必　修
		地 理 探 究	3	4	9	
	公　民	倫　　理	2	2	6	
		政治・経済	2	2	6	
	数　学	数　学　A	2	2	6	
		数　学　Ⅱ	4	4	１２	
	理　科	生 物 基 礎	2	8	6	必　修
	保健体育	体　　育 (Y)	2	１０	2	必　修
		体　　育 (Z)	3	１６	3	
		保　　健 (Y)	1	2	3	
	芸　術	書　道　Ⅰ	2	8	6	必　修
	外 国 語	英語コミュニケーションⅡ①	2	8	6	
		英語コミュニケーションⅡ②	2	8	6	
		論理・表現Ⅰ	2	8	6	
	家　庭	家 庭 基 礎	2	4	4	どちらか １科目必修
		家 庭 総 合	4	8	8	
	情　報	情　報　Ⅰ	2	4	6	必　修
専門教育に関する各教科・科目	教養(学)	数 学 基 礎(学)	4	4	4	
		基 礎 教 養(学)	4	4	4	
		表計算ビギナーズ(学)	2	2	4	
		ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞﾋﾞｷﾞﾅｰｽﾞ(学)	2	2	4	
総合的な探究の時間			3	4	3	必　修

令和８年度学習記録表

この用紙は、①必ず記入し、進度を常に把握すること。②卒業まで保管すること。

１．学習記録表の記入方法
①各科目のレポート枚数・規定時間数が分かるように印をつける。
②レポートの欄は、提出日・合格日の月日を記入する。
③スクーリングの欄は出席した月日を記入する。

学習記録表（１）　※ 必ず記入してください。

科　目 （単位数）	ﾚﾎﾟｰﾄ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12					
	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	

学習記録表（2）　　※ 必ず記入してください。

科　目 （単位数）	ﾚﾎﾟｰﾄ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12					
	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	
	ﾚﾎﾟｰﾄ提出日													月　日				月　日
	ﾚﾎﾟｰﾄ合格日													テスト申込日				テスト合格
（　）	ｽｸｰﾘﾝｸﾞ																	

【学籍番号について】

みなさんの学籍番号は、７ケタの数字で示します。

□□　□□□□□

入学した年度（西暦 下２ケタ）　　番　　号

（左の□の中に、あなたの学籍番号を記入しておきましょう。）

卒業するまで、あなたの学籍番号が変わることはありません。また、レポートを提出したり、テストを受けるときなど、いろいろな手続きにこの学籍番号が必要となりますので、しっかり覚えておいてください。

【卒業するためには】

次の条件をすべて満たすことで、卒業が認められます。

①３年以上在籍すること。

他の高等学校に在籍したことがある人は、その在籍期間を通算することができます。

②教科・科目について

令和７年度１・２・３年次生（編入・転入も含む）

＊７４単位以上を修得していること。（その内、専門科目は２４単位以内）

＊他の高等学校で修得した単位で、当校の認定した単位を含む。

③必修科目は、すべて履修し、その認定を受けていること。

④特別活動に３０時間以上出席していること。

他の高等学校で活動した時間のうち、当校で認定された時間を含む。

言葉の説明

単　　位 とは、学習量の多少を表す数値。

履修登録 とは、自分が学習しようとする科目を学校に届け出ること。

履　　修 とは、科目で決められたレポートをすべて合格し、規定時間数以上スクーリングに出席していること。

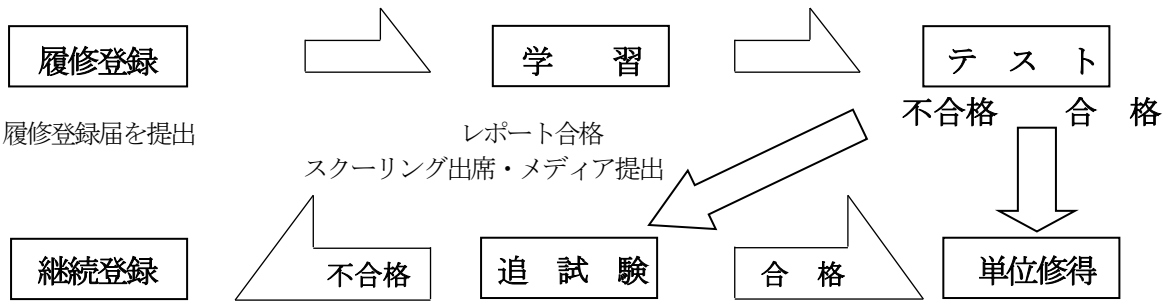
単位修得 とは、履修した科目のテストに合格し、評定「2」以上を得ること。

【単位を修得するまで】

履修登録の手続きをした科目は、

その年度で単位を修得することが原則です。

（例）４月から翌年の３月まで



【履修登録（継続登録を含む）について】

当校では、各年度に勉強しようとする科目を、自分で選択できます。しかし、年度初めにその科目の履修登録をしないと履修も単位修得もできません。
したがって、毎年度初めには必ず履修登録をしてください。

・履修登録をするためには、履修登録届の提出 と 授業料の納入 が必要です。
※「履修登録届の用紙」と「授業料振込用紙」は、「履修登録ガイダンス」の日に渡します。
・履修登録届は、テストを受験した科目の単位修得状況を確認してから作成してください。

継続登録とは

・履修登録をして１年間で単位を修得できなかった科目を引き続き学習するとき、継続登録ができます。教育課程の変更がある時は、継続登録ができなくなる科目があります。
・継続登録が認められた科目については、継続登録１年目の学習（レポート合格、スクーリング出席）が必要ですので、引き続いて学習を進めてください。ただし、継続登録をしてから１年以内に単位を修得できないと、その科目はすべて最初からやり直しとなるか、やり直しもできなくなることもあります。
・継続登録も授業料の納入が必要です。

履修登録届提出期限 ・ 授業料の納入期限

・上記の提出期限および納入期限は、後日学校通信で連絡します。
・履修登録届は、必ず「履修登録ガイダンス」に出席して提出してください。
・「履修登録ガイダンス」の日程は学校通信で連絡します。
・授業料が、納入期限までに納入されないと、除籍（退学）となることがあります。

授業料の有効期限

授業料の有効期限は、１年間です。
（例）令和８年４月に履修登録をした科目・単位の授業料 ‥‥‥令和９年３月まで有効

【履修登録届の書き方】

・履修登録をする科目の「登録」欄にその科目の単位数を記入してください。

・今年度に履修登録をした科目のうち、単位が修得できなかった科目を引き続き学習するとき、継続登録ができます。その科目の「登録」欄に△印をつけて単位数を記入してください。
（例：△２）

・卒業するための必要単位数をよく確認して、次年度の履修登録をする単位数も決めてください。

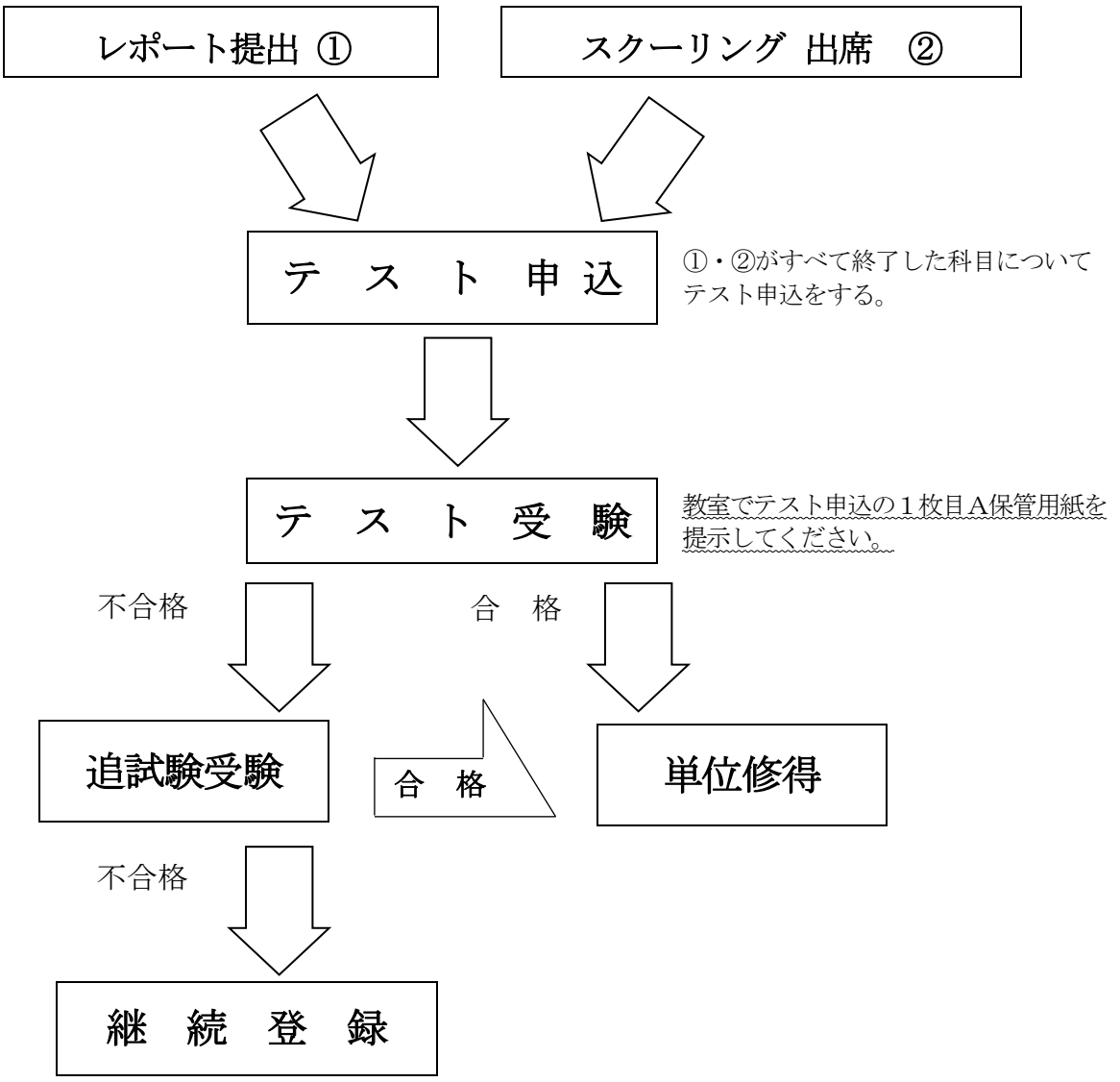
・必修科目はすべて履修しなければなりませんので、できるだけ必修科目から履修登録をしてください。

・Ⅰ、Ⅱのある科目については、Ⅰを履修しないとⅡは履修登録をすることはできません。

・同じ科目名で(X)、(Y)、(Z)または①、②のある科目については、(X)(Y)(Z)、①②の順に履修してください。

・他の高等学校に在籍したことがある生徒は、入学時に渡された「単位認定連絡票」も確認してから履修登録をしてください。

【学　習　の　流　れ】



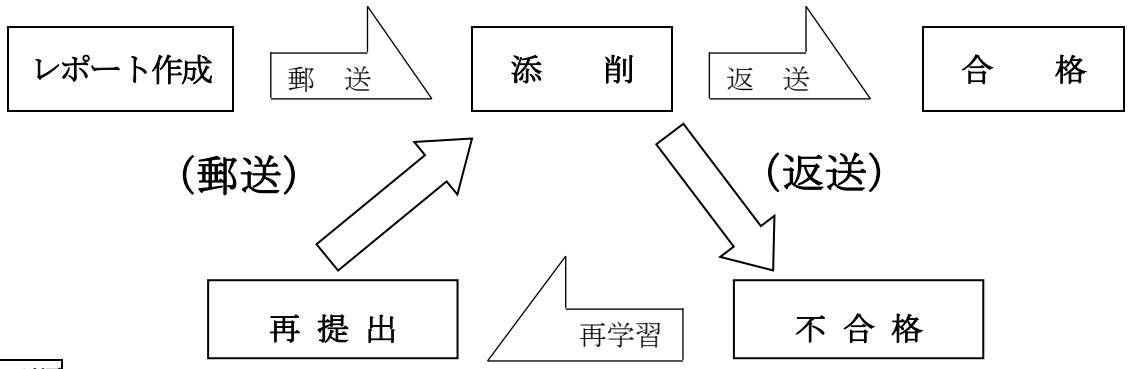
※テスト申込書提出締切日までに規定時間数以上のスクーリングに出席していなければ、その科目の試験を受験することはできません。あらかじめ余裕をもって出席してください。）

※「テスト申込書」の提出には、「スクーリングの出席」・「レポートの合格」を各自で記録・管理する必要があります。（ 学習記録表を必ず記入してください。）

※不合格の科目、「テスト申込書」の提出をして受験しなかった科目のある生徒は、追試験申込書を提出してください。

追試験を受験するときは、科目ごとの追試験申込書（テスト申込書）と５００円を事務室に提出して、申込書に領収印を得て試験会場で提示してください。

【レポート（報告課題）の作成と提出】



作成の手順

①教科書をもとに学習をすすめ、レポートを完成させる。
②わからないところは、教科担当の先生に問い合わせる。
（質問票を郵送するか、スクーリング時に質問する。）

提出の手順　　（学校指定の封筒《事務室で販売》を必ず使用してください。）

＜郵送する場合＞

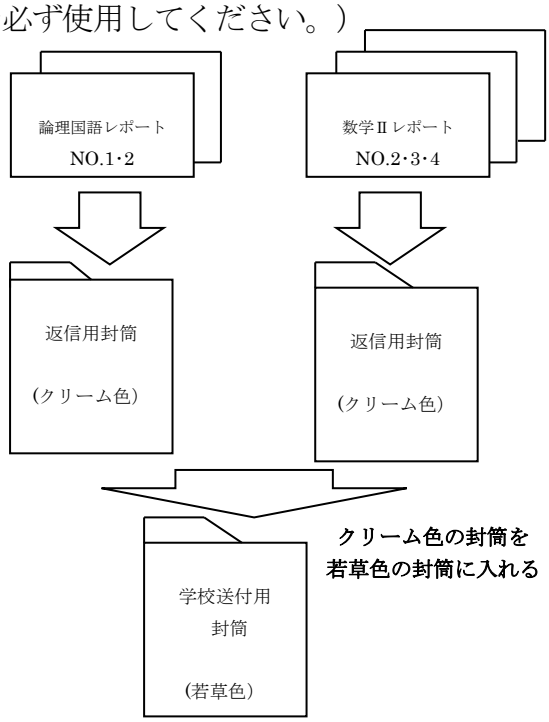
①返送用封筒（クリーム色）に、**必ず返送先の名前と住所を記入**し、１５円分の切手を貼る。
（のりづけ、セロテープ等で封はしない。）

②レポートは科目ごとに①の返送用封筒に入れる。
＊書道の作品には「作品提出カード」を付ける。

③学校送付用封筒（若草色）に必要事項を記入し、
１５円分の切手を貼る。

④学校送付用封筒（若草色）に②を入れて送付する。

※レポート送付の郵便料金は、１００ｇまで
１５円（レポート１０枚分）です。



提出期限

・**レポート提出の最終締切日**　　（郵送または、本校事務室に提出）
８月試験を受験する科目　　令和８年　７月３０日（木）　［消印有効］　です。
２月試験を受験する科目　　令和９年　１月　７日（木）　［消印有効］　です。
・この締切日をすぎてレポートが不合格と判定されたときは、その科目の試験を受験することはできません。あらかじめ余裕をもって提出してください。
・レポート提出の受付は、最終締切日の午後４時までで、当日消印のみ有効です。

注 意 点

・**クリーム色の返信用封筒に１５円分の切手を貼っていないものは、受付しません。**
・**クリーム色の封筒には、レポートを１０枚以上入れないこと。**
・レポートの合格点は、５０点以上です。（不合格の科目は「再提出」となります。）
・合格したレポートは、卒業まで大切に保管しておいてください。
・レポートがすべて合格していないと、その科目のテストは受験できません。
・レポート用紙をコピーしたものは受け付けませんので、所定のものを使用してください。
・レポートの紛失については、亀山本校の事務窓口で１枚につき５０円で購入可能です。
（平日サポートでの販売・郵送はしていません。）

レポート提出目安表　（４月生が翌年の２月試験を目指す場合）

※　レポートは、提出期日までに必ず提出すること。

	教科	締切日 / 科目	5月 30日	6月30日	7月30日	10月30日	11月30日	12月20日
普通教育に関する各教科・科目	国語	論理国語	①②	③④	⑤⑥	⑦⑧	⑨⑩	⑪⑫
		国語表現	①②	③④	⑤⑥	⑦⑧	⑨⑩	⑪⑫
	地理歴史	歴史総合	①	②	③	④	⑤	⑥
		地理探究	①	②③	④	⑤⑥	⑦	⑧⑨
	公民	倫理	①	②	③	④	⑤	⑥
		政治・経済	①	②	③	④	⑤	⑥
	数学	数学A	①	②	③	④	⑤	⑥
		数学Ⅱ	①②	③④	⑤⑥	⑦⑧	⑨⑩	⑪⑫
	理科	生物基礎	①	②	③	④	⑤	⑥
	保健体育	体育(Y)	①			②		
		体育(Z)	①		②		③	
		保健(Y)	①		②		③	
	芸術	書道Ⅰ	①	②	③	④	⑤	⑥
	外国語	英語コミュニケーションⅡ①	①	②	③	④	⑤	⑥
		英語コミュニケーションⅡ②	①	②	③	④	⑤	⑥
		論理・表現Ⅰ	①	②	③	④	⑤	⑥
	家庭	家庭基礎	①		②		③	④
		家庭総合	①	②③	④	⑤⑥	⑦	⑧
	情報	情報Ⅰ	①	②	③	④	⑤	⑥
専門教育に関する各教科・科目	教養(学)	数学基礎(学)	①		②		③	④
		基礎教養(学)	①		②		③	④
		表計算ビギナーズ(学)	①		②		③	④
		プログラミングビギナーズ(学)	①		②		③	④
総合的な探究の時間			①		②		③	

＊１０月生は、８月試験中のレポート提出はさけること。

＊上記の表から自分の進度状況を把握してください。

レポート提出目安表（１０月生が翌年の８月試験を目指す場合）

※　レポートは、提出期日までに必ず提出すること。

	教科	締切日 / 科目	10月30日	11月30日	12月30日	5月 30日	6月30日	7月20日
普通教育に関する各教科・科目	国語	現代の国語	①	②	③	④	⑤	⑥
		言語文化	①	②	③	④	⑤	⑥
		論理国語	①②	③④	⑤⑥	⑦⑧	⑨⑩	⑪⑫
		国語表現	①②	③④	⑤⑥	⑦⑧	⑨⑩	⑪⑫
	地理歴史	地理総合	①	②	③	④	⑤	⑥
		歴史総合	①	②	③	④	⑤	⑥
		地理探究	①	②③	④	⑤⑥	⑦	⑧⑨
	公民	公共	①	②	③	④	⑤	⑥
		倫理	①	②	③	④	⑤	⑥
		政治・経済	①	②	③	④	⑤	⑥
	数学	数学Ⅰ	①	②③	④	⑤⑥	⑦	⑧⑨
		数学A	①	②	③	④	⑤	⑥
		数学Ⅱ	①②	③④	⑤⑥	⑦⑧	⑨⑩	⑪⑫
	理科	科学と人間生活	①	②	③	④	⑤	⑥
		生物基礎	①	②	③	④	⑤	⑥
	保健体育	体育(X)	①			②		
		体育(Y)	①			②		
		体育(Z)	①		②		③	
		保健(X)	①		②		③	
		保健(Y)	①		②		③	
	芸術	音楽Ⅰ	①	②	③	④	⑤	⑥
		書道Ⅰ	①	②	③	④	⑤	⑥
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	①	②③	④	⑤⑥	⑦	⑧⑨
		英語コミュニケーションⅡ①	①	②	③	④	⑤	⑥
		英語コミュニケーションⅡ②	①	②	③	④	⑤	⑥
		論理・表現Ⅰ	①	②	③	④	⑤	⑥
	家庭	家庭基礎	①		②		③	④
		家庭総合	①	②③	④	⑤⑥	⑦	⑧
	情報	情報Ⅰ	①	②	③	④	⑤	⑥
専門教育に関する各教科・科目	商業	ビジネス基礎	①		②		③	④
	教養(学)	数学基礎(学)	①		②		③	④
		基礎教養(学)	①		②		③	④
		表計算ビギナーズ(学)	①		②		③	④
		プログラミングビギナーズ(学)	①		②		③	④
総合的な探究の時間			①		②		③	

＊４月生は、２月試験中のレポート提出はさけること。

＊上記の表から自分の進度状況を把握してください。

【レポート提出上の注意点】

・再提出にならないように、よく見直して提出してください。
・文字・数字は、正確にていねいに書くこと。

下記のようなレポートは困ります！

① 名前・学籍番号が記入されていないもの
② 乱雑な字で書かれたもの
③ 薄い色の鉛筆で書かれたもの
④ 小さい字で書かれたもの
⑤ 消しゴムを使わないで訂正されたもの
⑥ ボールペンやサインペン等の鉛筆やシャープペンシル以外で書かれたもの
⑦ 市販の封筒での提出は認めていません。指定の封筒を使って提出してください。

書道Ⅰのレポート提出について

・下記で指定された教科書の課題を手本にして、何枚か練習をして自分が一番よく書けたと思う作品（清書）を、レポートとして提出してください。清書の半紙は、特に指定しません。普通の半紙で結構です。

・清書の提出は、左側に「学籍番号」と「名前」、右下にレポート番号を書き、「作品提出カード」を付けてください。

書道Ⅰ
レポート　　６枚
スクーリング　８時間

R1	九成宮醴泉銘 「清泉」 Ｐ２４
R2	蘭亭序 「永和」 Ｐ４４
R3	曹全碑 「世紀」 Ｐ６８
R4	平仮名の単体 「い」～「う」 Ｐ８４
R5	平仮名の単体 「ゐ」～「ん」 Ｐ８５
R6	蓬莱切 「おほぞらに～」 Ｐ９０

【スクーリング（面接指導）の受け方】

スクーリングは、普段自宅で学習している皆さんが教科担当の先生と直接会って、学習の方法や、疑問に思っていることなどを質問することができる機会です。また、体育の実技、情報の実習など、自宅学習が難しい部分を補う機会でもあります。

スクーリングの時間帯

第1・2限	９：３０	～	１１：００
第3・4限	１１：１０	～	１２：４０
昼　食	１２：４０	～	１３：２０
第5・6限	１３：２０	～	１４：５０
第7・8限	１５：００	～	１６：３０

＊２限連続授業で２時間受講したことになります。

＊平日サポートコースは、第４限までです。

＊１限のみの出席や遅刻・早退・途中退室・怠学は欠席扱いとなります。

試験の時間帯

試験開始時間

午前の部

９：３０～

昼　食

１２：１０～１３：１５

午後の部

１３：１５～１６：２５

年間計画の立て方

・「スクーリング時間割」をよく確認して、１年間の出席計画を立てましょう。
・スクーリングへの出席は、できるだけ早い時期に済ませておきましょう。
・スクーリングに規定時間数以上出席していないと、その科目のテスト（単位認定試験）が受けられません。

最終期限

・スクーリングの最終日

８月試験を受験する科目　　令和８年　７月３０日（木）
２月試験を受験する科目　　令和９年　１月　７日（木）

＊平日サポートコースは、上記日程以前のスクーリング最終日になります。

＊「体育」・「書道Ⅰ」・「総合的な探究の時間」の評価最終日も上記の日までです。

出席したとき

・登校したら、まず連絡黒板を見てください。（連絡事項がなければ、掲示はありません。）
・指定された教室でスクーリングを受けてください。
・各時間ごとに必ず出席の確認を受け「学習の記録表」に記入をしてください。
・「出席カード」の記入は、正確に記入すること。特に科目名は、正確に記入すること。
・スクーリング教室での飲食は禁止です。

交通手段

・できるだけ公共交通機関を利用して登校してください。
・その他登校に関しては学校の指示に従ってください。

平日サポートコースの受講生の体育について　（選択参加）

・集中スクーリングの体育は、本校（亀山）で実施します。※ 詳細は、後日連絡します。

持ち物

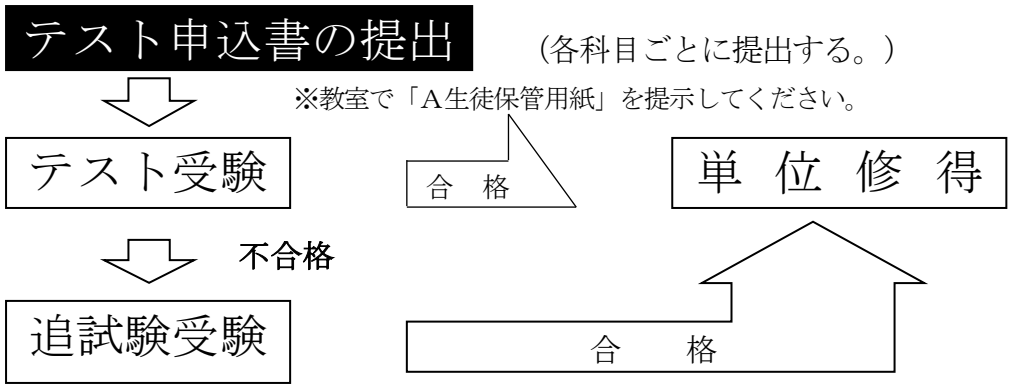
学習のしおり・筆記用具・教科書・ノート・レポート・生徒証明書を必ず持参。

上履き（スリッパ）　・・・・・・・・・・・・・（本校への登校時は、必ず持参してください。）

書道用具（半紙、筆、墨等）・・・・・・・（「書道Ⅰ」の受講生）

・「書道Ⅰ」の科目は、書道用具を忘れた場合、出席となりません。
・体育の受講生は、学校指定の体操服・シューズで受講すること。
・忘れ物や、指定体操服を忘れた場合は、出席となりません。

【テスト（単位認定試験）の受け方】



受験資格

次の条件をすべて満たしている科目。

①レポートがすべて合格していること。

②規定時間数以上スクーリングに出席していること。

③「テスト申込書」を提出していること。

＊「体育」・「書道Ⅰ」・「総合的な探究の時間」については、レポート・実技・授業中に提出した「作品」等で評価をつけますので、この４科目については「テスト申込書」を提出しなくてよい。評価については、成績通知書で確認してください。

「テスト申込書」の提出締切日

８月試験を受験する科目　　令和８年　７月３０日（木）午後４時

２月試験を受験する科目　　令和９年　１月　７日（木）午後４時

＊ 上記の日までに申し込みをしないと追試験、追々試験も受験できません。

＊「テスト申込書」は、事務室窓口でしか受付しません。

＊ 継続登録で前年度レポートの中から出題されている試験問題を選択する場合は「テスト申込書」の受験科目の前に△を記入すること。（例）△歴史総合

受験上の注意

・「A生徒保管用紙」（受験票）を必ず持参して試験会場で提示すること。
・テスト開始から１０分以内の入室は認められます。
・不正行為をすると、その科目は０点となり、単位不認定となります。
（次年度に継続登録もしくは、新規登録をしてください。）
・試験当日欠席をする場合、必ず学校に連絡をしてください。

結果通知

・受験者全員に結果通知が送られます。
・合格点は２５点以上とします。
・不合格の科目は、追試験を受けてください。

追試験

・不合格の科目、受験しなかった科目は、追試験を受けてください。ただし、追試験を受験できる科目は、上記の提出締切日までに「テスト申込書」を提出している科目です。
・合格点は２５点以上とします。
・追試験申込書は、「１科目につき５００円」を添えて事務室に提出し、領収印を得て試験会場で提示してください。
・追試験は、１限目から開始します。当日申し込みをする人は、１限目開始時間までに申し込みを済ませておいてください。
９時４０分までに教室に入室しないと受験出来ません。

【特別活動】

高等学校の教育は豊かな人間性の形成を目標として、教科・科目の学習以外に特別活動の時間があり、必要時間数以上の出席と活動が必要になります。

特別活動には、ＨＲ（ホームルーム）、学校行事などがあります。積極的に参加し、活動しましょう。

卒業までに<u>３０時間以上</u>出席しなければなりません。

（ 他の高等学校で活動した時間がある場合には、当校で認定された時間を含む。）

①Ｈ　　Ｒ・・・・・生徒間の友情を深めることを目的とし、担任から通信制の指導や
（ホームルーム）　　連絡を受けたり、学校での話し合いやクラスの活動をします。

②学校行事・・・・・生徒と先生のつながりを深め、生徒同士の友情を育て、楽しい学校生活になることを目的としています。

＜特別活動の内訳、時間数＞

行　事　名	時間数	対　象	行　事　名	時間数	対　象
始　業　式	1	在校生	ホ　ー　ム　ル　ー　ム	2	在校生
ガ　イ　ダ　ン　ス	3	在校生	校　外　学　習	4	在校生
入　学　式	1	新入生	終　業　式	1	在校生
オリエンテーション	3	新入生			

特別活動記録の記入方法

①出席した月日を記入する。

②合計欄に時間数の合計を記入する。

③今までの出席時間数の合計を記入する。

今までの出席時間数	時間（　　月　　日現在）

特別活動の記録　　※必ず記入してください。

行　事　名	時間数	出席日	対　象
始　業　式	1	／	在校生
ガイダンス	3	／	在校生
入　学　式	1	／	新入生
ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	3	／	新入生
HR	2	／	在校生
HR	2	／	在校生
HR	2	／	在校生
HR	2	／	在校生

行　事　名	時間数	出席日	対　象
校外学習	4	／	在校生
終　業　式	1	／	在校生
ガイダンス	3	／	在校生
		／	
		／	
		／	
合　　計			

【生徒指導】

生 徒 心 得

1．＜心構え＞　本校生徒としての自覚をもち、生徒らしい態度や行動をとるように常に留意すること。

2．＜服　装＞　制服は定めていないが、簡素を旨とし華美なものは控えること。

3．＜通　学＞　土・日以外の受講生は、オートバイ・自動車・自転車等での通学は禁止する。
土・日の受講生は、オートバイ・自動車等での通学は原則として禁止し、公共交通機関を利用すること。ただし、やむを得ずオートバイ・自動車等での通学をする場合は学校へ届けて（自動車等通学許可願）、指定の場所に駐車すること。

4．＜喫　煙＞　未成年者の喫煙は、法律によって禁止されています。
校内（駐車場含む）は、成人の生徒でも、喫煙は禁止。路上で喫煙をして吸い殻を路上等に捨てないこと。

5．＜所持品＞　所持品には、かならず記名（学籍番号・名前）すること。
貴重品は、自己管理を原則とする。

6．＜飲　食＞　教室内での飲食は原則として禁止する。空き缶やゴミは、必ずゴミ箱に入れること。

7．＜美　化＞　使用する教室内の施設・設備は丁寧に使用すること。
土・日の受講生は、校内土足厳禁です。登校時は、指定上履きを使用すること。

8．＜遺失物＞　金品を紛失したり拾得したときは、すみやかに先生に申し出ること。

褒 章 ・ 懲 戒

職員会議の審議を経て、学校長がこれをおこなう。

1．＜褒　章＞　教育上他の生徒の模範になると認められる人は、これを褒章する。
（ア）学業成績の優秀な人
（イ）特別活動において功績のあった人
（ウ）その他

2．＜懲　戒＞　教育上、必要と認められる生徒がある場合、これを懲戒する。
懲戒措置は、受験停止、出校停止、退学とする。
（ア）受験停止・出校停止
（イ）退学

そ の 他

台風時の出校
午前８時００分に、三重県で暴風警報等が発令されている場合は、当日のスクーリングを中止し後日に延期して実施します。

【事務手続】

届け出　住所変更　名前変更　転学　退学

＜届出用紙を事務室へ提出＞　　用紙は事務室にあります。

変更があった場合は、できるだけ早く提出してください。

証明書が必要なとき

＜証明書交付願を事務室に提出＞　用紙は事務室にあります。

証明書を郵送希望の場合は郵送料を添えて提出してください。（切手可）

当日発行はできませんので、余裕をもって申し込みをしてください。

＜証明書発行手数料＞

在学証明書	３００円	生徒証明書	５００円
在籍証明書	３００円	卒業証明書	５００円
成績・単位修得証明書	５００円	卒業見込証明書	５００円
調査書	５００円	推薦書	１,０００円

＊英文の証明書発行手数料は、上記手数料に５００円加算されます。

※証明書交付願においては学校ホームページからダウンロードができます。

証　明　書　交　付　願

徳風高等学校

申込年月日	年　月　日	到着希望日	年　月　日
学籍番号		入学年月日 卒業年月日	年　月 年　月
名　前		生年月日	平成　年　月　日
現住所	〒　TEL(　)　-		
※現住所と異なる場所に郵送希望の場合は下記に記入してください。			
送付先	〒　TEL(　)　-	いずれかに○ 速達・普通	

下記の証明書の交付をお願いします。

種別	手数料	必要枚数	種別	手数料	必要枚数
在学証明書	300円		成績・単位修得証明書	500円	
卒業見込証明書	500円		調査書（進学・就職）	500円	
卒業証明書	500円		推薦書	1,000円	
在籍期間証明書	300円		生徒証明書（再発行）	500円	

①英文の証明書発行手数料は、上記手数料に５００円加算されます。

②身分証明書のコピーを必ず同封してください。（卒業生）

③ご提出いただいた個人情報は、証明発行業務以外には使用いたしません。

学校名・会社名	学部・課程名	学科名

以下の欄には記入しないでください。

受付年月日	手数料合計	郵送料(普・速・書留)	請求金額	領収	備考
／	円	円	円	切手で　円 ／	発送　／

証明書発行請求書　　様　※到着後１週間以内に請求金額を下記へ送付してください。（切手可）

手数料合計	郵送料(普・速・書留)	請求金額
円	円	円

〒519-0145　三重県亀山市和賀町1789-4

徳風高等学校　事務局

TEL 0595-82-3561　FAX 0595-82-3511

学割証について

ＪＲ、近鉄の乗車券を購入する際に「生徒旅客運賃割引証」（学割証）を提出すると運賃が割引されます。

①片道、往復乗車券が２割引
（ただし、100ｷﾛﾒｰﾄﾙを超える区間を乗車する場合。）

②通学用割引普通回数乗車券が半額割引
（ただし、通学用で自宅最寄り駅から学校最寄り駅の区間を乗車する場合。）

＜学割証交付願を事務室に提出＞　用紙は事務室にあります。
学割証を郵送希望の場合は郵送料（84円切手）を添えて提出してください。
学割証の有効期間は１ヶ月です。当日発行はできませんので余裕をもって申し込んでください。

奨学金制度

各府県の教育委員会が取り扱う奨学金制度。（詳細は事務室に問い合わせてください。）

学費の納入

履修登録終了後、学費の納入について通知します。所定の振込用紙で期限までに納入してください。納入期限は、後日連絡します。

教科書・レポートの購入

教科書・レポートを紛失したときは、事務室で代金を添えて申し込みをしてください。

体操服等の購入

入学時には体育のスクーリングを受講するため、学校指定の体操服・体育館シューズを購入してください。

封筒の購入

レポート送付用封筒は事務室で販売しています。

返送用封筒（クリーム色）	１セット（１０枚）	２００円
学校送付用封筒（若草色）	１セット（　５枚）	１００円

【徳風高等学校　学則 抜粋】

第１章　総　　則

（目　的）

第 １ 条　本校は、教育基本法ならびに、学校教育法に基づき、中学校を卒業した者、又はこれと同等以上の学力を有する一般社会人に対し、高等普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。

第２章　学習課程及び修業年限

（課程・学科）

第 ４ 条　本校の課程・学科及び定員は次の通りとする。

課　　程	学　　科	収容定員
通信制課程	普通科	７２０名

（修業年限）

第 ５ 条　修業年限は、３年以上とする。

第５章　入学、退学、転学及び休学等

（入　学）

第 ９ 条　入学期は各期の初めとする。

（転　学）

第１５条　一家転住により本校への通学が不可能となるなどの特別な事情により転学を願い出るときは、所定の書類にその事由を明らかにし、必要書類を添え、保証人において届け出て、校長の許可を受けなければならない。

（退　学）

第１６条　生徒が退学しようとするときは、所定の書類にその事由を明らかにし、必要書類を添え、保証人において届け出て、校長の許可を受けなければならない。

（休　学）

第１８条　生徒が休学しようとするときは、所定の休学願い書を保証人において校長に提出し、その許可を受けなければならない。

４　休学期間は修業年限に換算しない。

第６章　教育課程、学習評価及び卒業等

（教育課程及び授業日数）

第２２条　教育課程及び授業日数は高等学校学習指導要領の基準により、別に校長が定める。

（授業時間）

第２３条　授業の開始及び終了の時刻は別に定める。

（学習の評価・単位の認定）

第２４条　学習の評価・単位の認定は、教務規定に関する規則とし、別に定める。

（卒業の認定）

第２５条　校長は、本校の所定の課程を修了したものについて、卒業を認定する。

２　転入学・再入学及び高卒程度認定試験合格等の既修の単位は、卒業に必要な単位に加えられ、所定の単位数になれば卒業を認定する。

（卒業証書の授与）

第２６条　校長は卒業を認定されたものに対し、卒業証書を授与する。

第11章　賞　　罰

（表　彰）

第３８条　校長は、学力優秀・品行方正で他の生徒の模範となる生徒を表彰することができる。

（懲　戒）

第３９条　校長は、校則に違反・その他不都合な行為のあった生徒に対して、行為の軽重と教育上の必要性を考慮して、懲戒処分として訓告・停学または退学の処分をすることができる。
ただし、生徒指導に関する規定は別に定める。

学校法人　三重徳風学園
徳　風　高　等　学　校
〒５１９－０１４５
三重県亀山市和賀町１７８９－４
TEL　０５９５－８２－３５６１（代表）
FAX　０５９５－８２－３５１１

学籍番号		名　　前	